

学校番号	学 校 名
1 4	本巣松陽高等学校

令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画

学校教育目標	「知・徳・体」の調和のとれた、人間性豊かでたくましく生きることのできる生徒の育成 1 知：学力の向上 2 徳：人間力の育成 3 体：活力の高揚		
スクール・ポリシー	『育てたい生徒像』 グラデュエーション・ポリシー（GP） ・広い視野と確かな学力をもち、自ら見出した課題に、粘り強く取り組むことができる生徒 ・自分の良さや可能性を認識し、コミュニケーション能力を発揮して、多様な人々と協働できる生徒 ・心身の健康を常に心掛け、自律的な生活ができる生徒	『生徒をどう育てるか』 カリキュラム・ポリシー（CP） ・基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、地域との連携を大切にして「探究的な学び」を推進 ・すべての教育活動において共感的な人間関係づくりを進めるとともに、「対話を重視した、楽しくわかる授業」を推進 ・校内外の活動における主体的な取り組みを支援することで、「自ら考え行動できる力」の育成を推進	『どんな生徒を待っているか』 アドミッション・ポリシー（AP） ・自己実現に向けて、学習に取り組み、何事にも挑戦したいという熱意のある生徒 ・自他を尊重し、人とのつながりを大切に作る生徒 ・地域の一員として自覚をもち、自主的な活動に積極的に参加したいという意欲のある生徒
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な主な具体的取組、方策		達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 学習力の育成 ○授業を大切にします。 ○基礎学力をつけます。 ○学習にむかう姿勢を育みます。	①一人一人に合う到達目標を定め、目標実現につながる授業を行います。 ②協働して学ぶ、考えを深め合える授業を行います。 ③ICT環境の授業への活用を推進します。 ④課題について探究的な見方・考え方を働かせ、下記のテーマで教科横断的・総合的な学習を行うことを通して課題を解決する能力を養います。 1年次生…「学ぶとは？探究の仕方を知る」 2年次生…「課題解決能力を身に付ける」 3年次生…「進路・自己・未来を探究し語る」		①「生徒及び保護者アンケート」の「学習指導」に係る肯定的な評価が、全て80%以上になることを目指します。 ②「授業アンケート」を通して、生徒の自己評価と生徒の授業評価を実施し、授業の質的向上を図ります。 ③総合的な探究の時間における「生徒への評価アンケート」において、肯定的な評価が80%以上になることを目指します。
2 共感力・人間力の育成 ○心の結び付きを大切に育みます。 ○信頼され協働し活躍する場面を作ります。 ○健康で安全な生活を営む態度を育成します。	①【規範意識の育成】職員と生徒、生徒と生徒が信頼関係を築ける時間、積極的に対話を重ねる時間を設け、その信頼感の上に立って、ルールやマナーを守らせます。 〈例〉教育相談週間（4月、11月） ②【自主性・主体性の育成】自分らしさを発揮しながら、自ら進んで取り組める行事や機会を提供します。教科指導では、授業中に生徒が活躍する場をつくり出します。 〈例〉中学生のための高校見学会、银杏祭（文化祭）、球技大会、家庭クラブ活動 ③【豊かな人間性の育成】「いじめに関するアンケート」を実施します。スクールカウンセラー、スクール相談員と連携し心のケアを行うとともに、「いじめを絶対に許さない学校」であり続けます。 ④【健康で安全な生活を営む態度の育成】健康診断の事前・事後指導の徹底を図ります。自主的な受診行動を促し、傷病を早期発見・早期治療する態度を養います。 ⑤感染予防指導を徹底し、感染拡大を防ぎます。		①「生徒及び保護者アンケート」の「規範意識の育成」に係る肯定的な評価が、全て80%以上になることを目指します。 ②「生徒及び保護者アンケート」の「自主性・主体性の育成」に係る肯定的な評価が、全て80%以上になることを目指します。 ③「生徒及び保護者アンケート」の「豊かな人間性の育成」に係る肯定的な評価が全て80%以上になることを目指します。 ④治療勧告書の配布方法の工夫、受診率の定期的な発信などの指導を通じて、健康診断後の受診率が50%以上になることを目指します。
3 進路実現する力の育成 ○進路希望に応じた学習支援をします。 ○進路意識を高めるための支援をします。 ○進路情報を発信します。 ○ふるさとや地域を知る機会を作ります。	①個々の生徒の進路希望に応じた個別最適な学びを実施し、進路実現に向けての確かな学力が身につくように支援します。 〈例〉放課後補習、休業中補習、小論文面接指導、MSA（Motosu Shoyo Achievement）テスト、外部模擬試験 ②進路意識を高めるため、専門家等を招いて指導いただき、一人一人の良さや可能性を知り、自ら考え行動できる力の育成を目指します。 〈例〉出前授業、進路講演会、本巣市との連携事業、人生の先輩と語る会 ③進路実現のために必要な進路情報を提供するとともに、学校ホームページの更新を積極的に行います。 ④地域の特色や問題点などの現状と、それに対する働きかけの状況や改善点を知り、将来にわたってより良い地域を築いていこうとする意欲を育てます。 〈例〉小学生に算数を教えるボランティア、幼稚園実習、ふれあい看護体験、地域課題探究活動の推進		①模試等の結果から、進路目標を達成するための力が身についているかを判断します。 ②講演会等に対するアンケートの結果から進路意識が高まっているかを判断します。 ③「生徒及び保護者アンケート」の「進路情報の提供」「通信やホームページ」「地域との連携」に係る肯定的な評価が全て80%以上になることを目指します。 ④活動レポートや参加者アンケートから、ふるさとや地域の未来に関わる思いが高まっているかを判断します。